



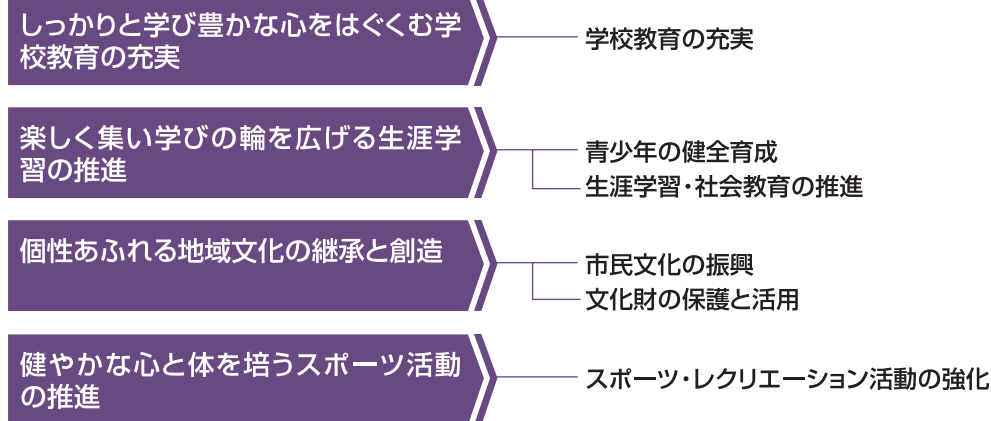
1 第51回国民体育大会/2 阿伏兔観音(磐台寺観音堂)
3,4 市立福山中学校・高等学校/5 鞆の町並み(鞆七脚落遺跡)

第3章 多様に学び,文化をはぐくむまち

第3章では,学校教育,生涯学習,文化,スポーツ活動などに関する具体的な取組を示します。
本市では,基礎学力の向上,特色ある学校づくりなど生きる力と豊かな心をはぐくむ学校教育や「いつでも,どこでも,だれでも」生涯にわたって学べるまちをめざして,福山市民大学など市民の学習機会の充実,福山の歴史・文化を守り育てる取組を進めてきました。これらの取組は,福山らしい地域づくりを進める上で,より一層重要となります。
また,近年,子どもの体力・運動能力が低下傾向にあるため,スポーツ活動を充実していく必要があります。

これまでの主な取組内容	良くなったと思う人の割合	満足度 →	重要度 →
学校教育 ・小・中学校校舎改修,教育用コンピュータ整備など		→	→
生涯学習 ・IT講習推進事業,放送大学サテライトスペース整備など		→	→
青少年健全育成活動 ・福山・松永勤労青少年ホーム施設整備など		→	→
文化財の保存・保護 ・ふくやま文学館建設,太田家住宅(国重文)保存など		→	→
スポーツ・レクリエーション活動 ・竹ヶ端運動公園整備,新市スポーツセンター建設など		→	→

第3章の施策体系



福山のキラリ

市立福山中・高での中高一貫教育

生徒の夢の実現に向け,独自教科「コミュニケーション・理数探究」など,6年間の特色ある教育活動を進めています。

ここがキラリ

四年制大学の設置

地域社会の発展に貢献する人材育成や産業振興のため,市立短期大学の四年制大学化を進めます。

これからキラリ

(仮称)中央図書館の建設

市の中心部にある中央公園地区に,図書館を建設します。市民の生涯学習や交流の拠点として,大・中・小会議室,放送大学サテライトスペース,歴史的文書(公文書)等の保管施設や子育て支援スペースなどを備えます。

これからキラリ

第1項

学校教育の充実



目標

自ら学び、考え、行動する「生きる力」をはぐくむまち

数値目標

基礎基本定着状況調査⁹¹の正答率
 小学校(小5):国語75.4%,算数78.4%(2006年度)
 中学校(中2):国語80.9%,数学68.8%,英語72.5%(2006年度)

すべて	2011年度	80.0%以上
不登校の児童・生徒数	2005年度	606人
	2011年度	450人

取り巻く環境(現状と課題)

基礎学力の定着

幼稚園や学校は、子どもたちに快適な教育環境の下で、社会で生きていくための基本や全国レベルの学力が身に付く教育を行うことが必要です。

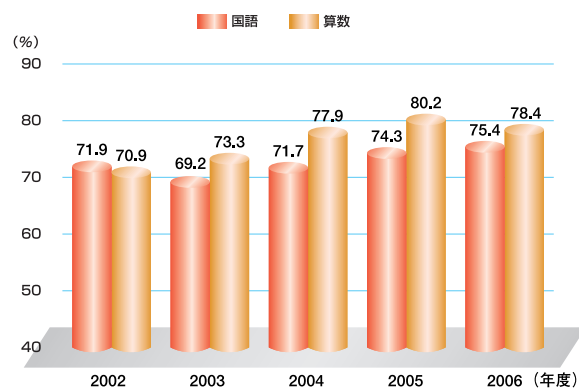
児童生徒のこころの問題の増加

いじめや不登校が大きな社会問題となっています。児童生徒が楽しく安心して学校生活を送れるよう、小さなSOSも見逃さない取組が大切です。

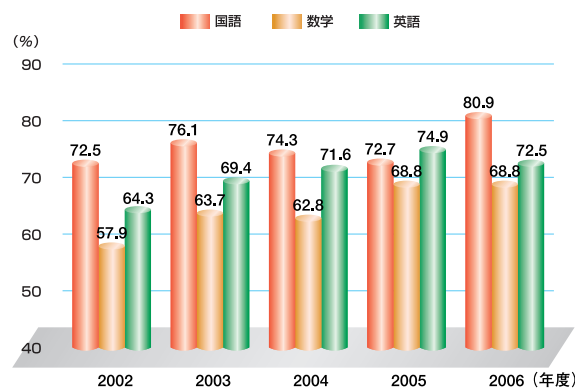
高等教育に対するニーズの増大

専門的な技術や知識を持った人材育成や地域の発展に貢献できるように、市民の生涯学習、能力開発への支援や四年制大学の設置に取り組みます。また、中高一貫教育の特長を更に伸ばす取組が必要です。

小学5年生の正答率の推移



中学2年生の正答率の推移



91 基礎基本定着状況調査:広島県内の全公立小学校5年生,中学校2年生を対象として,生活や学習に関する意識や実態及び各学校の指導等の状況を把握するために県教育委員会が実施する調査のこと。

「目標」を達成するための取組

幼稚園教育の充実

子どもの個性を伸ばす幼稚園教育や子どもの安全対策を充実します。また、幼稚園の施設整備を計画的に進めます。

- 教育内容の充実
- 安全対策事業

「生きる力」をはぐくむ学校教育

児童・生徒の個性を尊重し,生命を大切にする豊かな人間性や社会性,道徳性をはぐくむ教育を進めます。また,教職員の資質能力を高め,信頼される学校づくりを行います。

- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- 力量ある教職員の育成
- 市民から信頼される学校づくり

教育環境の整備・充実

老朽化した学校施設の改修や耐震補強,学校設備のシステム整備などを計画的に進め,安全性や研究・教育機能を高め,快適な教育環境をつくりまます。

- 小・中学校の施設・設備整備
- 大学等高等教育機関の施設整備

地域社会の発展に貢献できる人材の育成

地域社会の発展に貢献できる人材を育成し,地域の総合力を高めるため,四年制大学の設置や市民の生涯学習,能力開発への高まりなどに対応した取組を行います。

- 大学等高等教育機関の充実
- 開かれた大学づくり



中学生の職場体験



授業風景

市民として



学校教育活動を支援するとともに積極的に参加しましょう。